

問1 明治政府が行った諸改革のうち、国民に「教育」「納税」と並ぶ義務を課した「徴兵令」の内容として正しい説明を選んでください。 (2026年 岡山県公立入試 類似)

1. 一定の納税額があることを条件として、満25歳以上の男子に兵役と選挙権を同時に与えた。
2. 四民平等の考えに基づき、士族だけでなく農民なども含む満20歳以上の男子を対象とした。
3. 義務教育の普及を目的とした学制と同時に導入され、小学校を卒業した男子にのみ課された。
4. 地方自治の強化を目指し、各府県の判断で兵役の対象者を選出できる仕組みとした。

問2 明治時代初期の日本において、政府が「富国強兵」や「殖産興業」といった政策を強力に推進し、近代化を急いだ理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)

1. 欧米列強に対抗できる国力をつけ、独立を維持し植民地化を避けるため
2. 鎖国体制をより強固なものにし、外国の影響を一切排除するため
3. 白村江の戦い以来続いている伝統的な防衛体制を現代化するため
4. 冷戦下の国際秩序において、周辺諸国との軍事バランスを保つため

問3 19世紀後半の明治維新时期において、木戸孝允らが版籍奉還や廃藩置県を断行した目的として最も適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

1. 天皇を中心とした中央集権国家のしくみを整えるため
2. 幕府の権威を回復させ、封建的な社会制度を維持するため
3. 鎖国体制を強化し、海外文化の流入を制限するため
4. 各藩の自治権を強め、地方分権的な政治を進めるため

問4 明治政府が、欧米諸国に対抗できる経済力をつけるために、西洋の近代的な技術や機械を導入して産業の育成を図った一連の政策を何といいま

1. 殖産興業
2. 地租改正
3. 富国強兵
4. 文明開化

問5 北東アジアの地図上において、樺太島全体をロシア領とし、そこから北東に連なる島々である千島列島を日本領とすることで領土を交換した1875年の条約について、日本側がこの交渉を行った外交上の主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)

1. 日清戦争に備えてロシアを味方につけるために、樺太の資源を譲渡するため
2. ロシアとの間で不明確であった国境を画定させ、北方での紛争を未然に防ぐため
3. 千島列島を拠点として、カムチャツカ半島への進出を国際的に認めさせるため
4. 不平等条約の改正を有利に進めるために、ロシアと軍事同盟を結ぶ必要があったため

問6 明治政府が「廃藩置県」という強硬な改革を断行した最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)

1. 天皇が全国を巡幸するための宿泊施設を、各県に整備させるため
2. 中央政府が全国の土地と人民を直接支配し、中央集権国家を確立するため
3. 各地の開闢を廃止し、人や物の往来を自由にして商業を活性化させるため
4. 旧藩主の債務を政府が肩代わりし、士族の生活を保護するため

問7 明治政府が廃藩置県を実施した際、旧藩主（知藩事）を罷免して東京に移住させ、代わりに中央政府から新たな知事を各県に派遣しました。このような仕組みを導入した目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 新潟県公立入試 類似)

1. 全国を中央政府が直接治める中央集権体制を確立するため
2. 農民の不満を抑えるために、旧藩主による厳しい支配を継続させるため
3. 地方ごとの独自の法律や通貨を尊重し、地域の個性を高めるため
4. 旧藩主の軍事力を維持したまま、対外戦争に備えるため

問8 明治政府が実施した地租改正の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)

1. 土地の耕作者が、地価の3%に相当する額を、政府の指示に従って米または現金で選択して納める。
2. 土地の所有者が、その土地の価格（地価）の3%を、豊凶に関わらず現金で納める。
3. 土地の耕作者が、その年の収穫高の3%を、地券の交付を受けた後に米で納める。
4. 土地の所有者が、収穫高を基準として算出された金額を、物価の変動に合わせて現金で納める。

問9 明治維新の初期に行われた政治改革の年表において、1869年の「版籍奉還」に続き、1871年には藩を廃止して県を置く大規模な改革が実施されました。この一連の改革によって、地方の統治権を天皇を中心とする政府に統合した政治体制を何と呼びますか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)

1. 地方分権体制
2. 中央集権体制
3. 封建体制
4. 幕藩体制

問10 1877年に実施された地租の税率引き下げ（3%から2.5%への変更）は、当時の社会情勢と深く関わっています。政府がこの時期に減税を急いだ背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

1. 自由民権運動の広がりにより、帝国議会において地租軽減案が可決されたため。
2. 欧米諸国から、農民に対する重税が文明国にふさわしくないという外交的批判を受けたため。
3. 殖産興業が順調に進み、地租以外の関税収入が政府予算の大部分を占めるようになったため。
4. 各地で激化した農民の不満が、同時期に発生した士族の反乱と結びつくことを恐れたため。

問11 明治政府が江戸時代の年貢制度を廃止し、地租改正を行った最大の目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)

1. 農民の税負担を大幅に軽減することで、地方での一揆を鎮め、新政府への支持を固めるため
2. 豊作や不作、あるいは米の市場価格の変動に左右されることがなく、政府が安定した収入を得られるようにするため
3. 米による納税を継続しつつ、農民が余った米を自由に輸出できるようにして外貨を稼げるため
4. 土地の売買を禁止し、すべての土地を国有化することで、政府による直接的な農業指導を強化するため

問12 明治政府が地租改正において、税の基準を「収穫高」から「地価」へ、納入方法を「米（物納）」から「現金（金納）」へと変更した最大の目的は何ですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 江戸時代の石高制を維持したまま、農民が自由に農作物を売買できるようにするため。
2. 土地の売買を厳しく制限することで、農民が土地を手放して都市へ流出するのを防ぐため。
3. 作物の豊凶や米価の変動に左右されず、政府が安定した税収を得られるようにするため。
4. 小作人の税負担を大幅に軽減し、農村における貧富の差を解消するため。

問13 明治政府が地租改正を行い、税率を「収穫量」ではなく「地価」に基づき、さらに「現金」で納めさせるようにした目的として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)

1. 江戸時代から続く複雑な税制を簡略化することで、地方自治体の徴税コストを大幅に削減するため。
2. 米の流通量を政府が完全に管理することで、都市部での米不足や価格の暴騰を未然に防ぐため。
3. 重い税負担に苦しんでいた小作農に土地を与え、農村全体の所得を向上させて国内の景気を刺激するため。
4. 農作物の豊凶や米の価格変動に左右されず、政府が一定の税収を確実に得て、国家財政を安定させるため。